

# 1-7 地区別にみた交通流動のまとめ

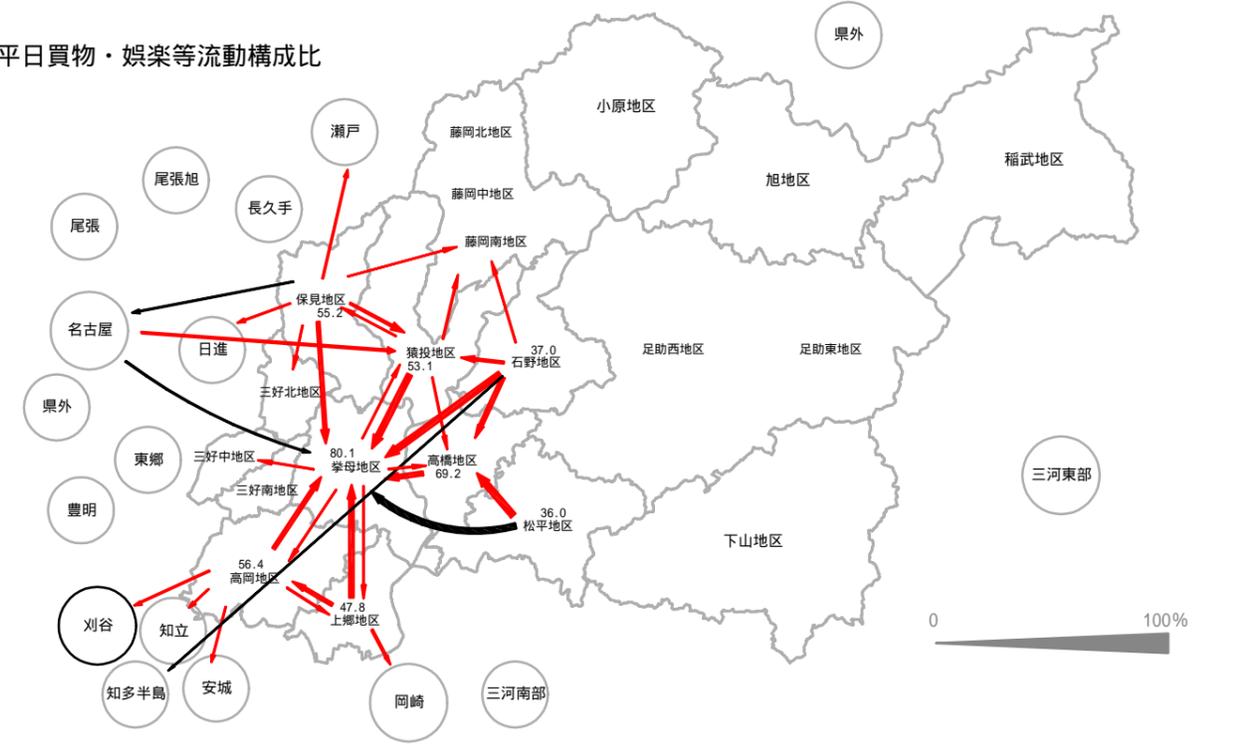
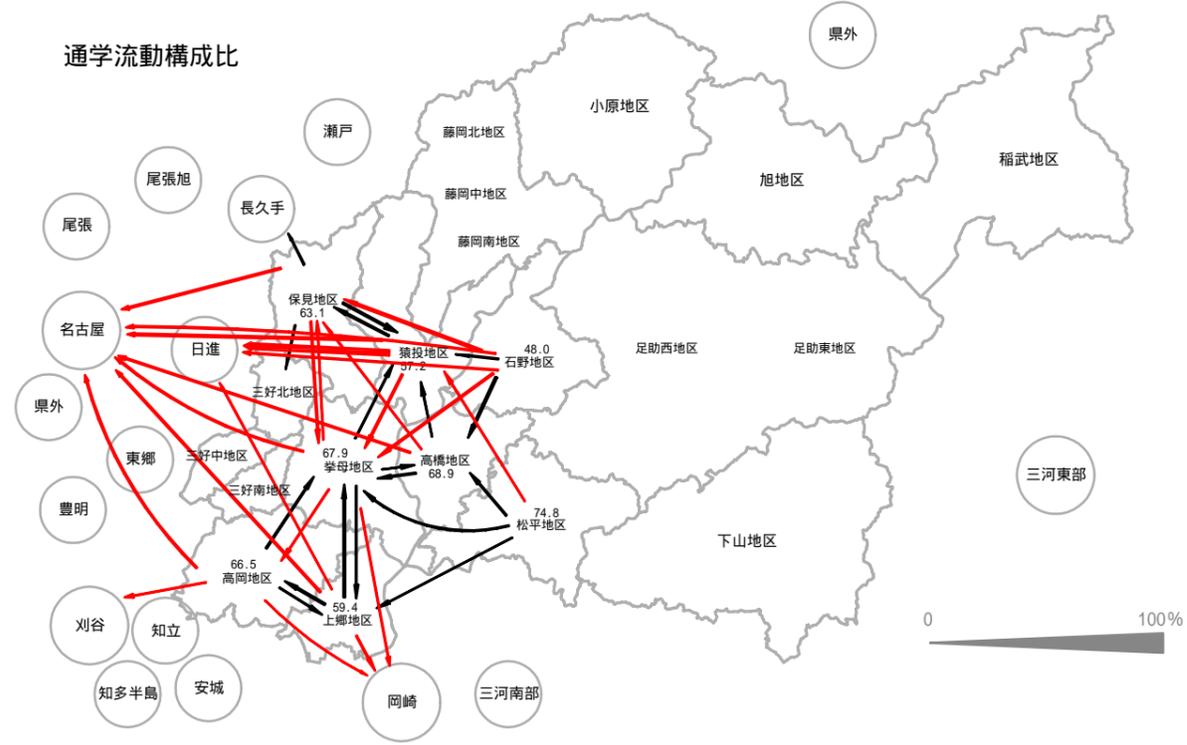
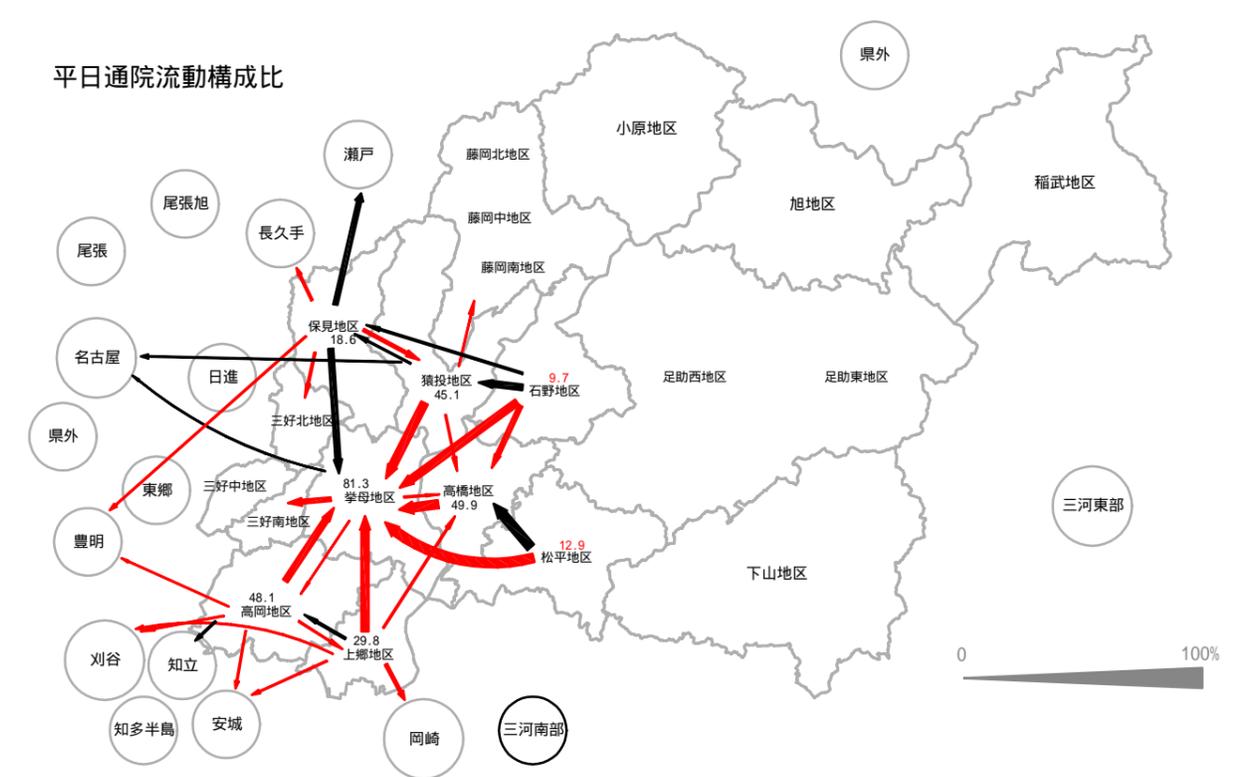
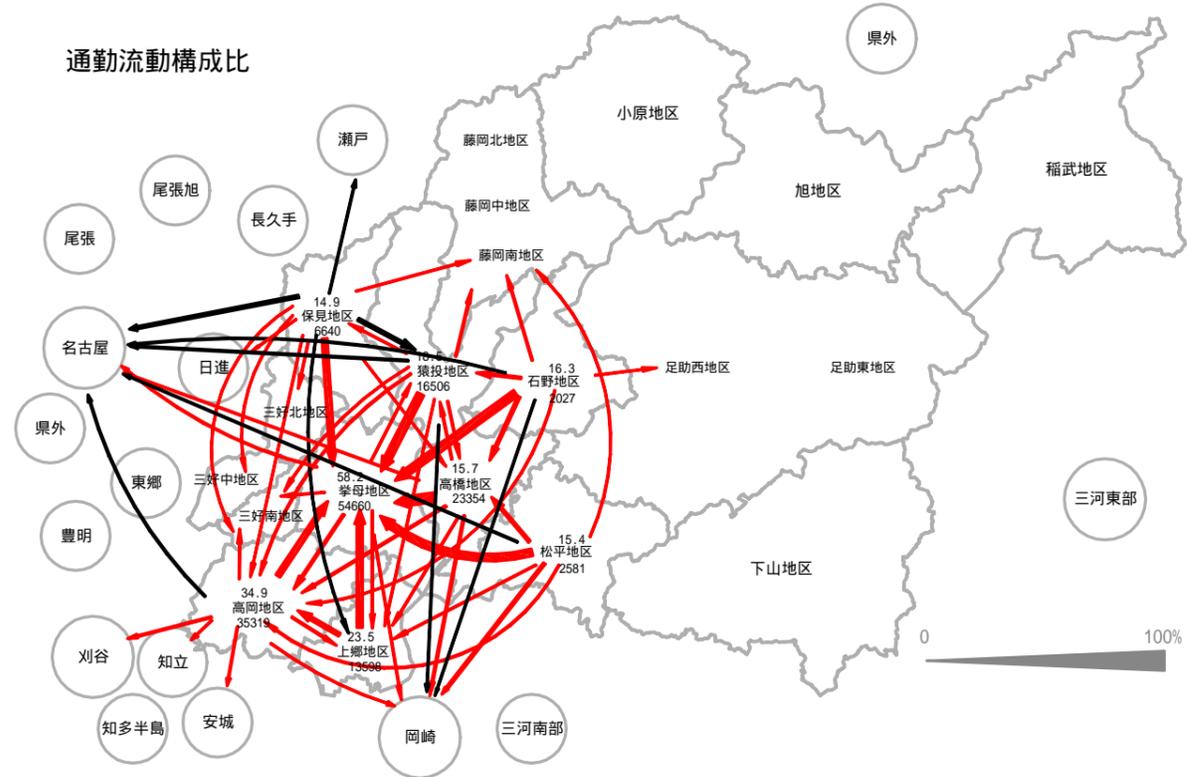
## (1) 豊田地域

- 全体として、**挙母・高橋地区、名古屋市、岡崎市**への流出割合が高く、通勤では**高岡・三好地区**への流出割合も高い。
- 各地区とも隣接地区間との流動も比較的多く、南部の高岡・上郷地区は**知立市**や**刈谷市**、北部の保見地区は**瀬戸市**への流動もみられる。
- 通勤の自動車分担率は概ね**80%以上**を占める。通学・通院・買物等は徒歩等の割合が比較的高くなっている。

注) 流動線は当該地区の全体流出量に対し目的地別(自地区内含む)流出量が2%以上のみ図化した。構成比の各地区の数値は自地区内流動割合を示す。緑色は、目的地別に交通圏に流入出のある全流量での自動車分担率に対し(赤:平均以上/黒:平均未満)として表示した。

目的地別自動車分担率 通勤=83.0%、通学=22.6%、通院(平日)=75.7%、買物・娯楽等(平日)=72.5%

居住地区	流出量				徒歩・二輪車分担率				自動車分担率				公共交通分担率			
	通勤	通学	通院	買物等	通勤	通学	通院	買物等	通勤	通学	通院	買物等	通勤	通学	通院	買物等
挙母地区	54,660	19,926	2,958	21,391	18.9%	72.6%	26.3%	29.1%	76.8%	13.5%	67.0%	68.9%	4.3%	14.0%	6.7%	1.9%
高橋地区	23,354	11,506	1,401	9,222	7.4%	73.3%	21.3%	26.5%	87.6%	13.1%	70.9%	71.4%	5.0%	13.6%	7.9%	2.1%
上郷地区	13,598	5,311	674	4,301	9.2%	70.6%	17.1%	23.6%	87.1%	13.0%	77.0%	74.3%	3.6%	16.4%	5.9%	2.1%
高岡地区	35,319	11,702	1,533	9,452	14.3%	70.2%	15.1%	29.1%	80.9%	14.1%	77.8%	68.4%	4.7%	15.7%	7.2%	2.6%
保見地区	6,640	2,723	306	1,451	8.9%	65.0%	16.7%	39.1%	82.1%	19.3%	75.2%	56.9%	9.1%	15.7%	8.2%	4.0%
猿投地区	16,506	8,301	972	5,066	8.2%	63.2%	25.1%	28.7%	82.4%	15.8%	65.0%	68.1%	9.4%	21.0%	9.9%	3.2%
石野地区	2,027	817	124	468	6.2%	60.5%	0.0%	31.8%	88.3%	14.6%	81.5%	60.3%	5.6%	25.0%	18.5%	7.9%
松平地区	2,581	1,297	85	712	6.9%	79.4%	14.1%	23.0%	90.2%	12.0%	85.9%	73.6%	2.9%	8.6%	0.0%	3.4%





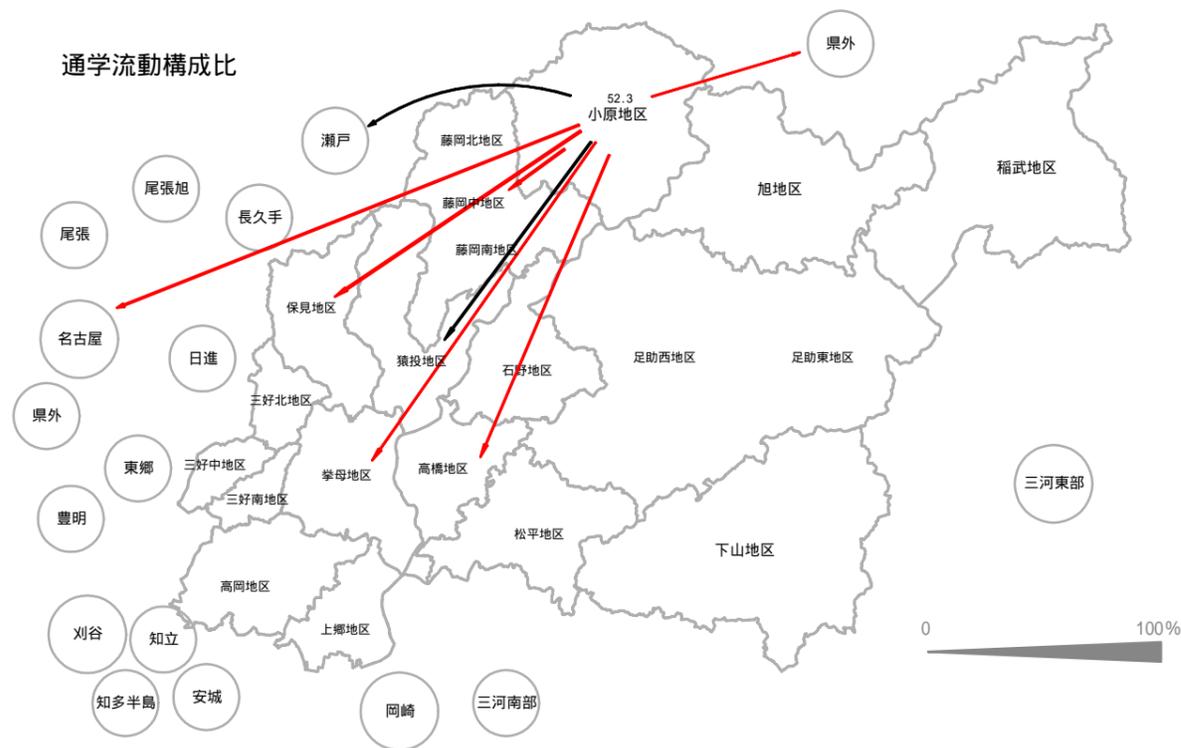
(3)小原地区

- 全体として、**挙母・高橋・保見・猿投地区**、及び藤岡地区への流出割合が高く、**通勤通学では名古屋市、瀬戸市**、さらに通勤では**高岡地区**への流出割合も高い。
- 通勤・買物等では**自動車分担率が90%を超える**。通院の公共交通分担率は**8%程度**である。
- 通学の公共交通分担率は**26%**と若干高く、徒歩等の割合が低い。

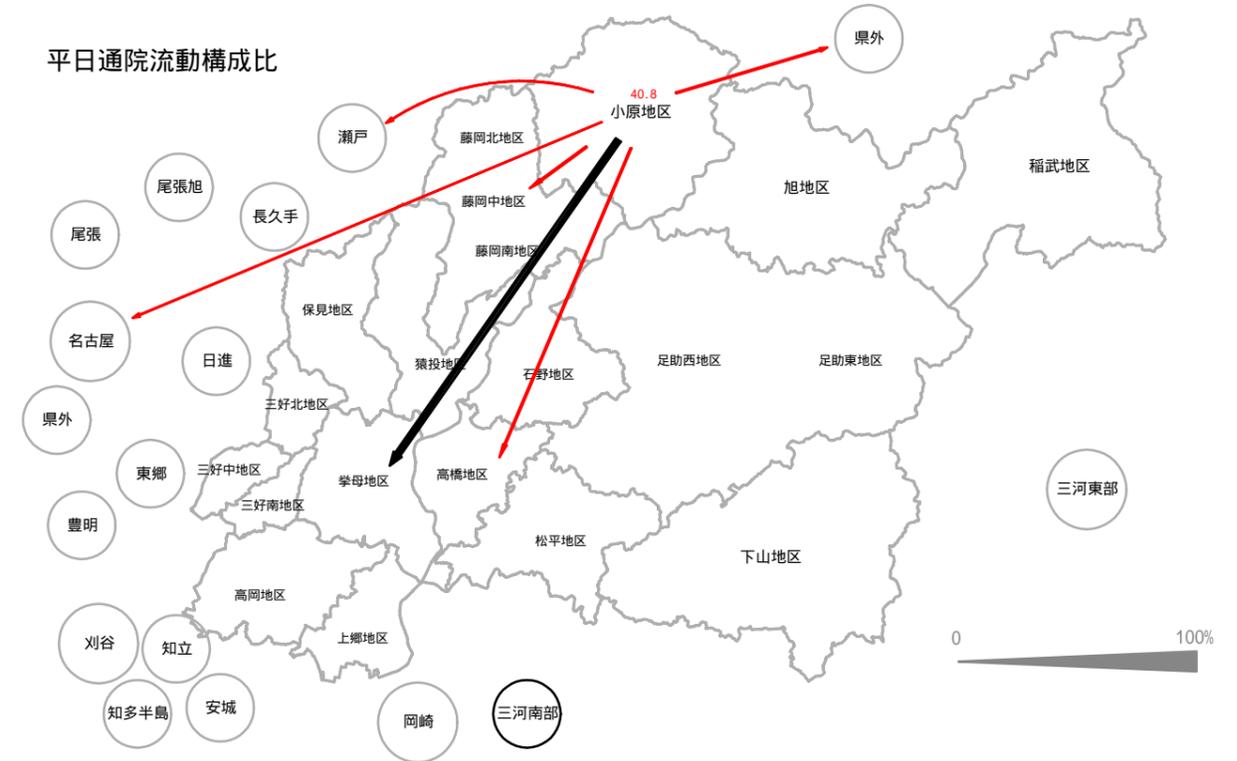
通勤流動構成比



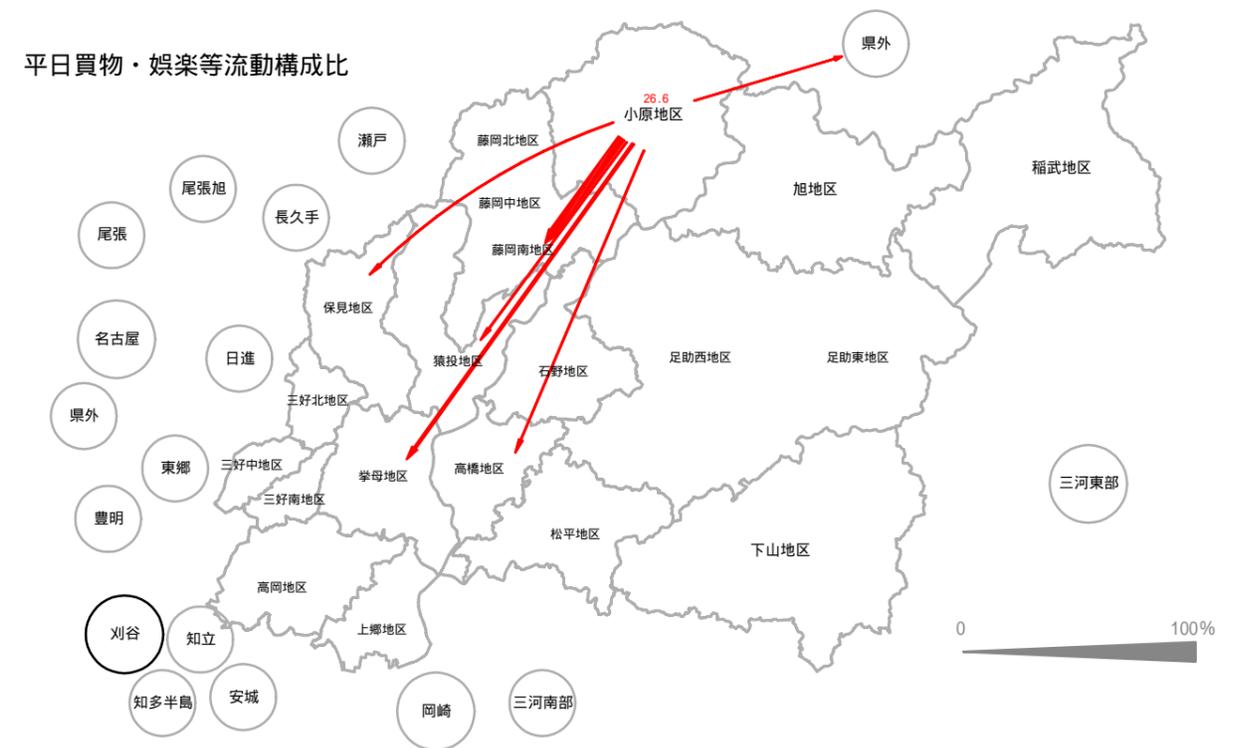
通学流動構成比



平日通院流動構成比



平日買物・娯楽等流動構成比



注)流動線は当該地区の全体流出量に対し目的地別(自地区内含む)流出量が2%以上のみ図化した。構成比の各地区の数値は自地区内流動割合を示す。線色は、目的地別に交通圏に流入出のある全体量での自動車分担率に対し(赤:平均以上/黒:平均未満)として表示した。目的地別自動車分担率 通勤=83.0%、通学=22.6%、通院(平日)=75.7%、買物・娯楽等(平日)=72.5%

居住地区	流出量				徒歩・自転車分担率				自動車分担率				公共交通分担率			
	通勤	通学	通院	買物等	通勤	通学	通院	買物等	通勤	通学	通院	買物等	通勤	通学	通院	買物等
小原地区	1,715	726	800	691	6.4%	44.6%	7.6%	6.5%	92.4%	28.9%	84.5%	91.6%	1.2%	26.4%	7.9%	1.9%

(4) 足助地区

- 全体として、**拳母・高橋・猿投**地区への流出割合が高く、通勤通学では**名古屋市**、**岡崎市**、さらに通勤では**高岡地区**への流出割合も高い。
- 足助東地区では、通勤の自動車分担率は**90%**を超える。通院・買物等は公共交通分担率が比較的高く、反対に徒歩等の割合が低い。
- 足助西地区では、通院の自動車分担率も**90%**程度を占める。

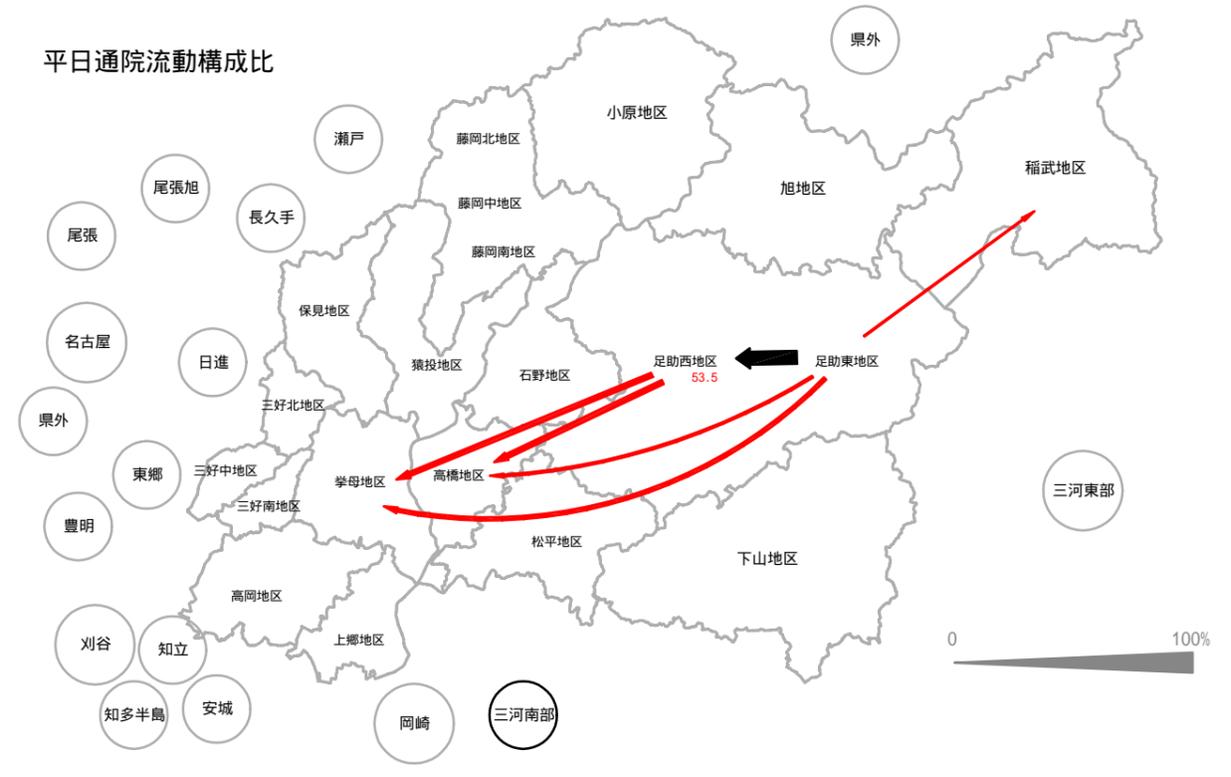
注) 流動線は当該地区の全体流出量に対し目的地別(自地区内含む)流出量が2%以上のみ図化した。構成比の各地区の数値は自地区内流動割合を示す。緑色は、目的地別に交通圏に流入出のある全体量での自動車分担率に対し(赤:平均以上/黒:平均未満)として表示した。  
目的地別自動車分担率 通勤=83.0%、通学=22.6%、通院(平日)=75.7%、買物・娯楽等(平日)=72.5%

居住地区	流出量				徒歩・二輪車分担率				自動車分担率				公共交通分担率			
	通勤	通学	通院	買物等	通勤	通学	通院	買物等	通勤	通学	通院	買物等	通勤	通学	通院	買物等
足助西地区	2,129	791	864	915	9.5%	54.1%	5.1%	18.0%	85.6%	23.5%	89.2%	80.5%	4.9%	22.4%	5.7%	1.4%
足助東地区	1,953	690	769	678	4.4%	37.2%	1.2%	0.0%	92.6%	33.0%	74.9%	89.8%	3.0%	29.7%	23.9%	10.2%

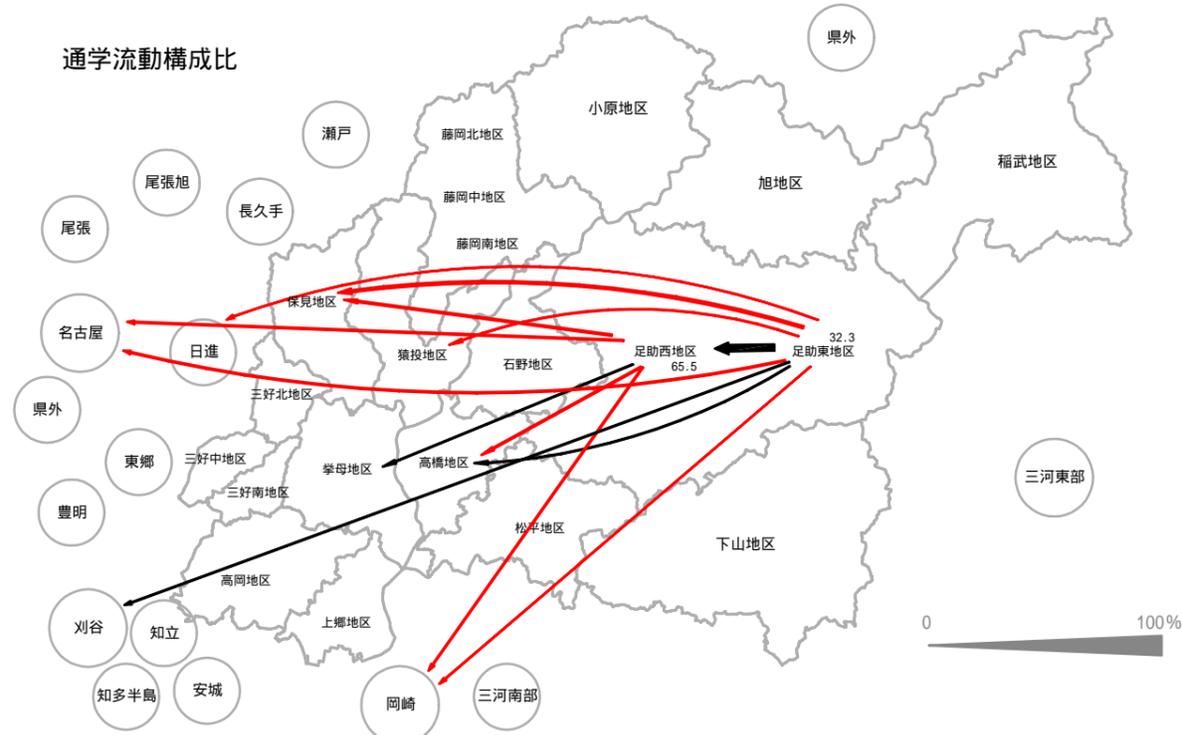
通勤流動構成比



平日通院流動構成比



通学流動構成比



平日買物・娯楽等流動構成比

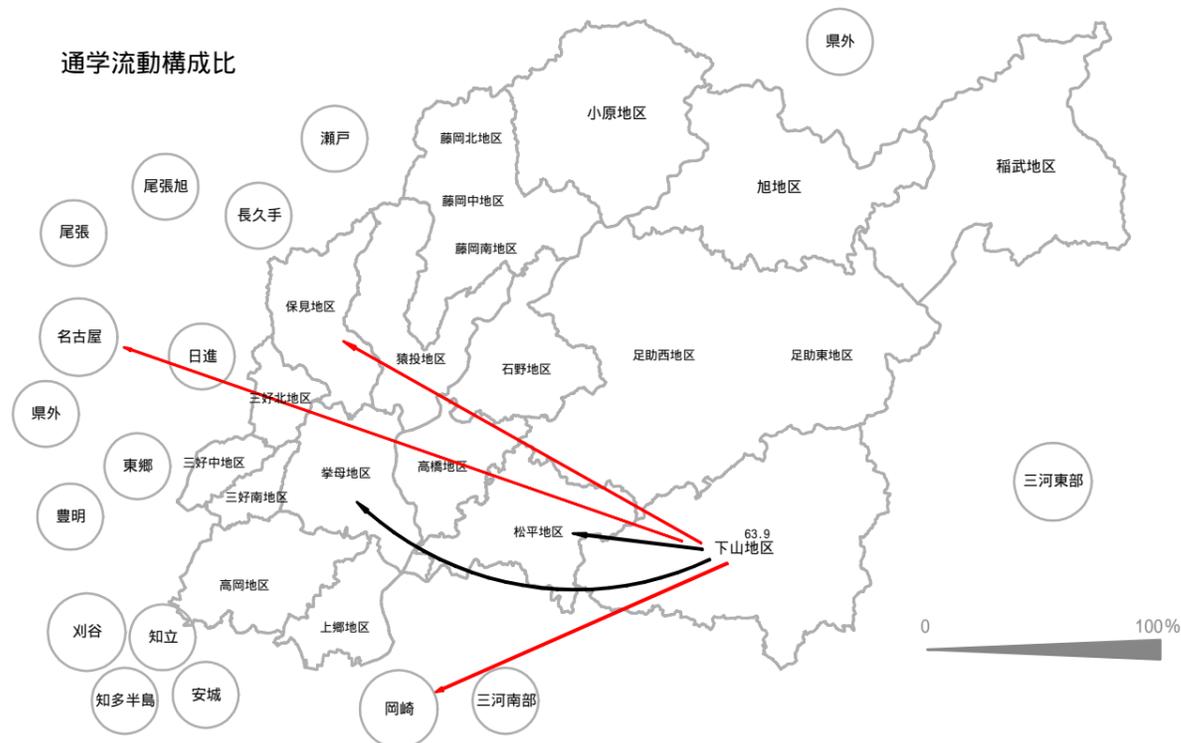
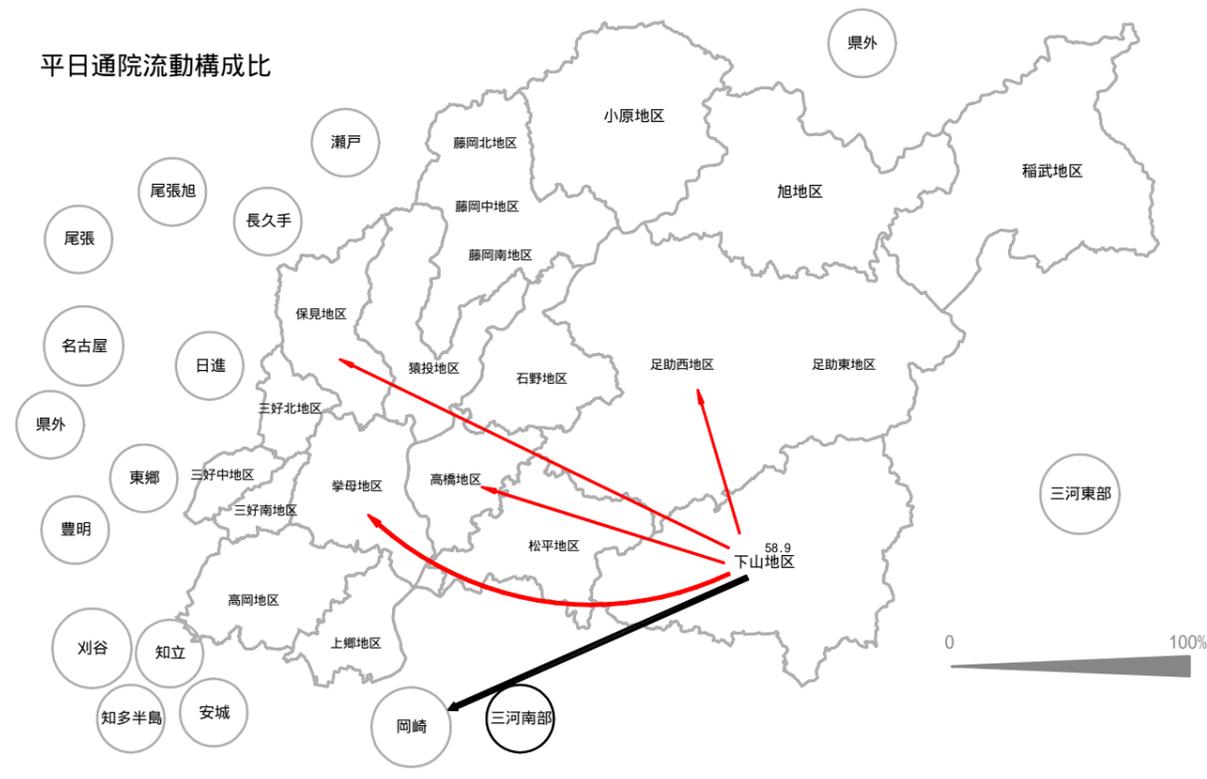
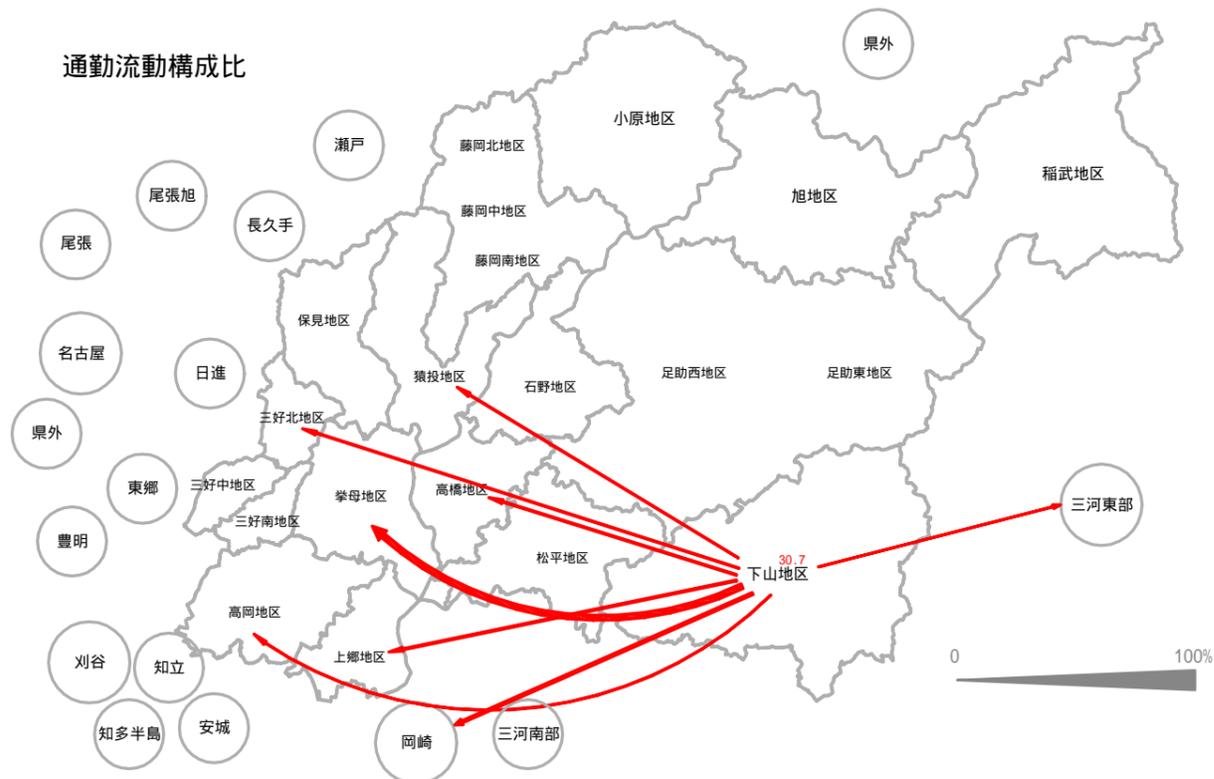


(5) 下山地区

- 全体として、**拳母・高橋地区、及び岡崎市**への流出割合が高く、通勤では**高岡・三好地区**への流出割合も高い。
- 通勤の自動車分担率は**90%**を超える。通院では公共交通分担率が**20%**と比較的高く、反対に徒歩等の割合が低い。

注) 流動線は当該地区の全体流出量に対し目的地別(自地区内含む)流出量が2%以上のみ図化した。構成比の各地区の数値は自地区内流動割合を示す。線色は、目的地別に交通圏に流入出のある全体量での自動車分担率に対し(赤:平均以上/黒:平均未満)として表示した。目的地別自動車分担率 通勤=83.0%、通学=22.6%、通院(平日)=75.7%、買物・娯楽等(平日)=72.5%

居住地区	流出量				徒歩・自転車分担率				自動車分担率				公共交通分担率			
	通勤	通学	通院	買物等	通勤	通学	通院	買物等	通勤	通学	通院	買物等	通勤	通学	通院	買物等
下山地区	3,198	1,287	811	689	5.9%	49.8%	5.4%	9.4%	92.9%	35.3%	74.7%	86.6%	1.2%	14.9%	19.9%	3.9%

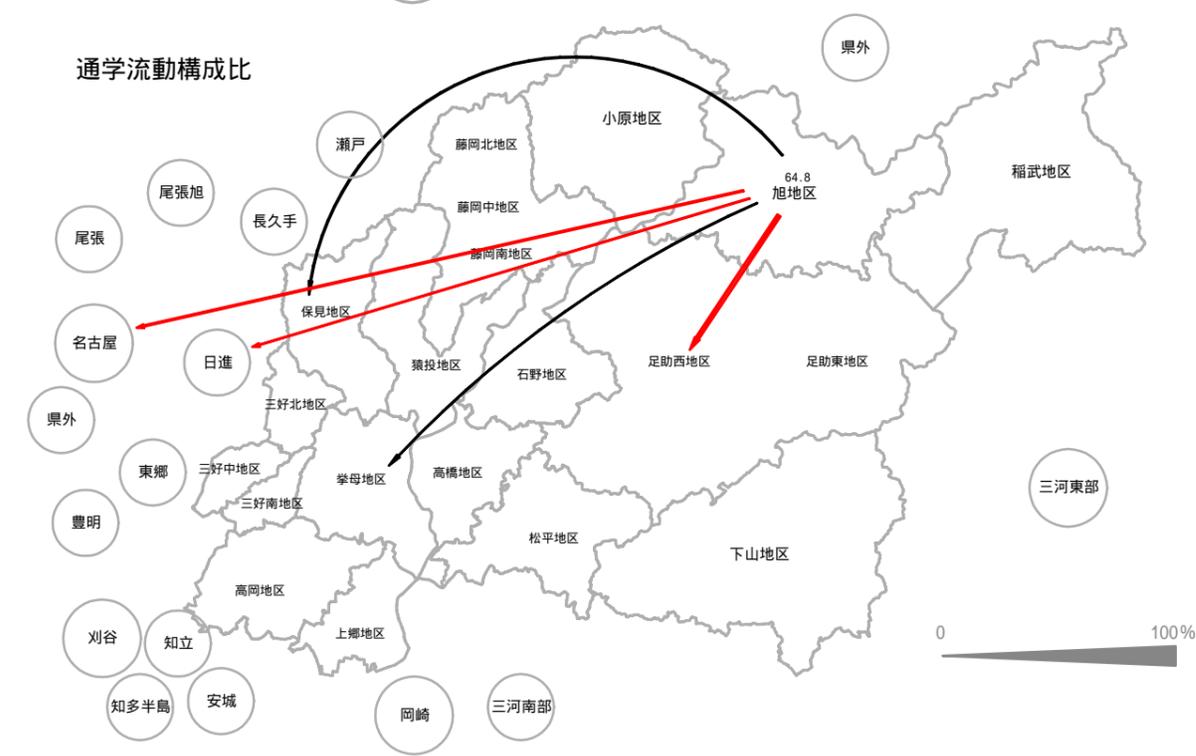
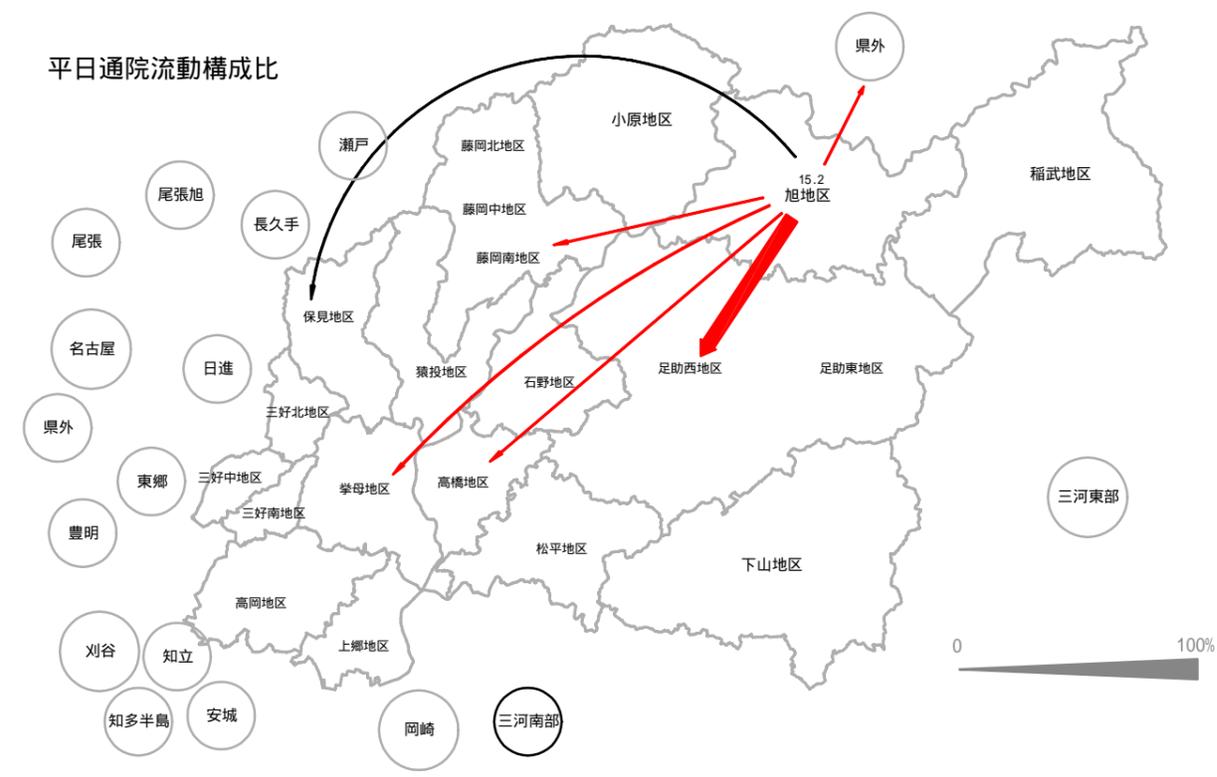
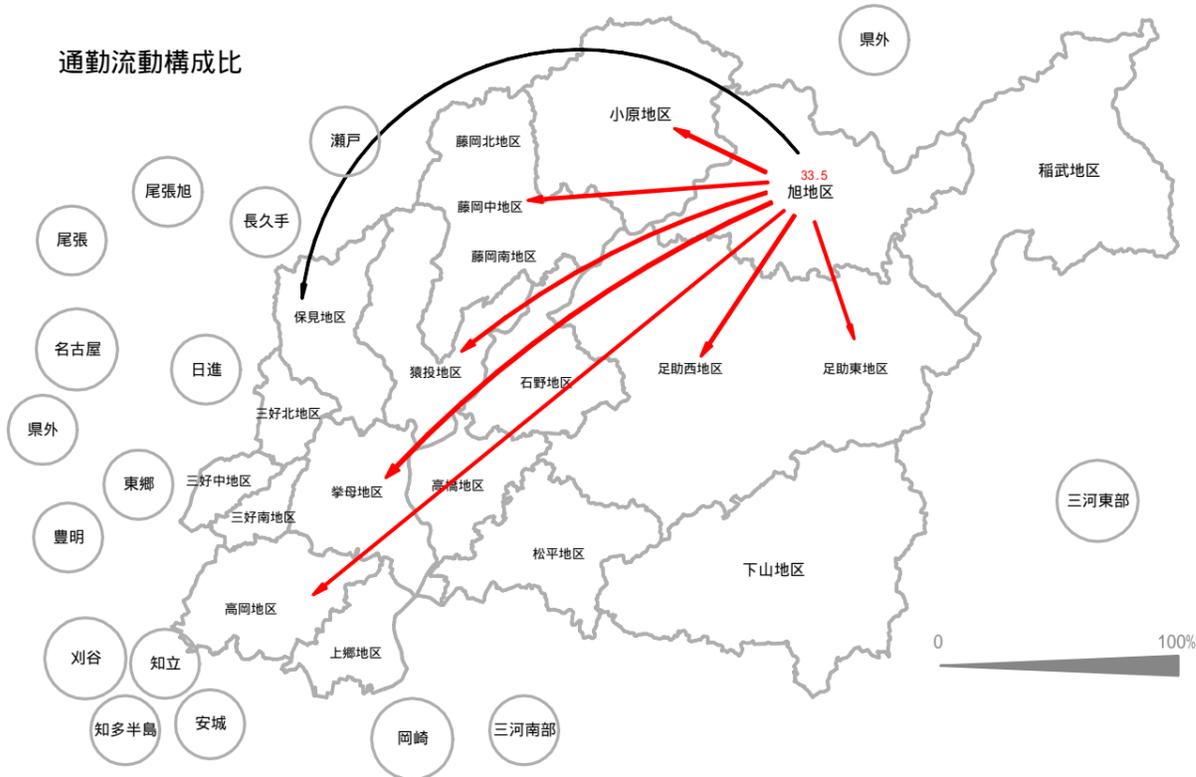


(6) 旭地区

- 全体として、**挙母・足助西地区**への流出割合が高く、目的によって若干異なるが**高岡・保見・猿投・藤岡地区**、及び**名古屋市**への流出もある。
- 通勤・買物等の自動車分担率は95%を超える。通院では公共交通分担率が16%と比較的高く、反対に徒歩等の割合が低い。**

注) 流動線は当該地区の全体流出量に対し目的地別(自地区内含む)流出量が2%以上のみ図化した。構成比の各地区の数値は自地区内流動割合を示す。線色は、目的別に交通圏に流入出のある全体量での自動車分担率に対し(赤:平均以上/黒:平均未満)として表示した。  
目的別自動車分担率 通勤=83.0%、通学=22.6%、通院(平日)=75.7%、買物・娯楽等(平日)=72.5%

居住地区	流出量				徒歩・自転車分担率				自動車分担率				公共交通分担率			
	通勤	通学	通院	買物等	通勤	通学	通院	買物等	通勤	通学	通院	買物等	通勤	通学	通院	買物等
旭地区	967	193	809	531	3.9%	51.3%	1.2%	2.4%	95.8%	33.7%	82.4%	95.1%	0.3%	15.0%	16.3%	2.4%



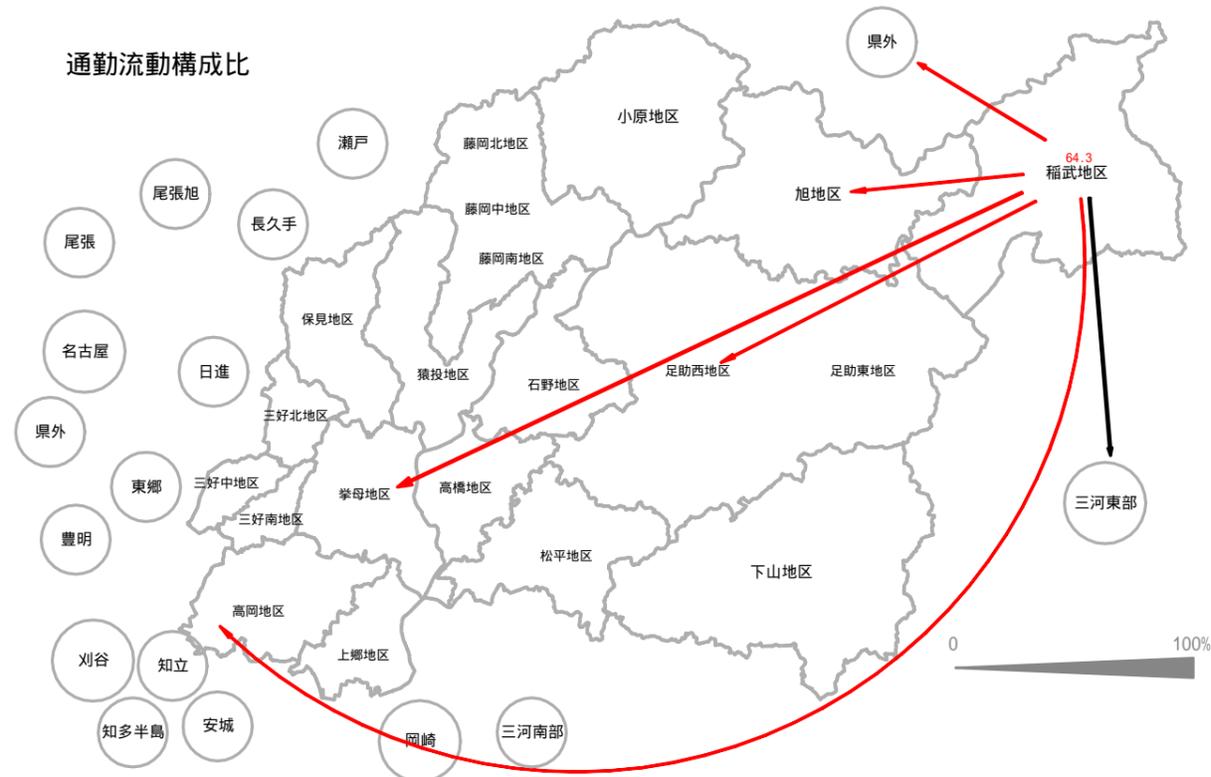
(7) 稲武地区

- 全体として、**自地区内**での移動割合が高いが、**拳母・足助西**地区への流出割合も比較的高く、通勤では**高岡・旭**地区、及び**県外**、買物等では**名古屋市**、**岡崎市**への流出もある。
- 通勤・買物等の自動車分担率は**80%**を超える。通院・買物等は公共交通分担率が**比較的高く**、反対に徒歩等の割合が低い。

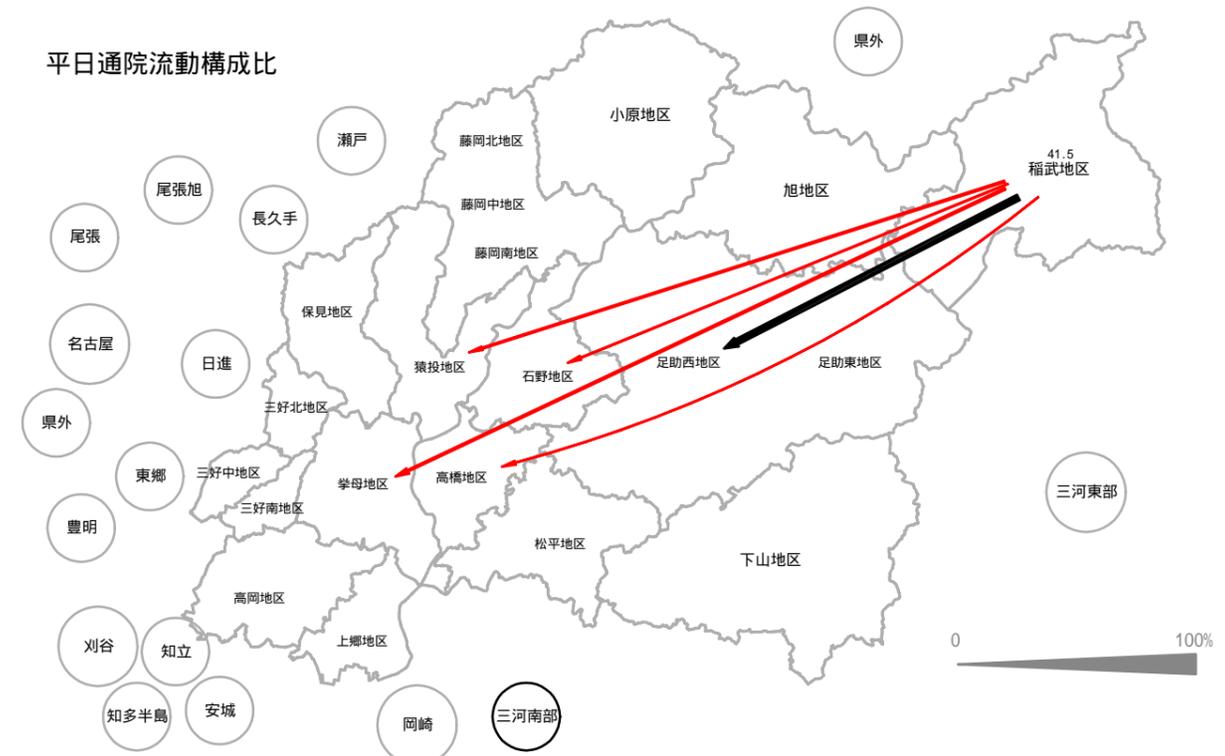
注) 流動線は当該地区の全体流出量に対し目的地別(自地区内含む)流出量が2%以上のみ図化した。構成比の各地区の数値は自地区内流動割合を示す。線色は、目的別に交通圏に流入出のある全量での自動車分担率に対し(赤:平均以上/黒:平均未満)として表示した。  
目的地別自動車分担率 通勤=83.0%、通学=22.6%、通院(平日)=75.7%、買物・娯楽等(平日)=72.5%

居住地区	流出量				徒歩二輪車分担率				自動車分担率				公共交通分担率			
	通勤	通学	通院	買物等	通勤	通学	通院	買物等	通勤	通学	通院	買物等	通勤	通学	通院	買物等
稲武地区	1,520	732	715	552	11.4%	51.1%	5.5%	4.9%	87.3%	13.5%	68.7%	83.5%	1.3%	35.4%	25.9%	11.6%

通勤流動構成比



平日通院流動構成比



通学流動構成比



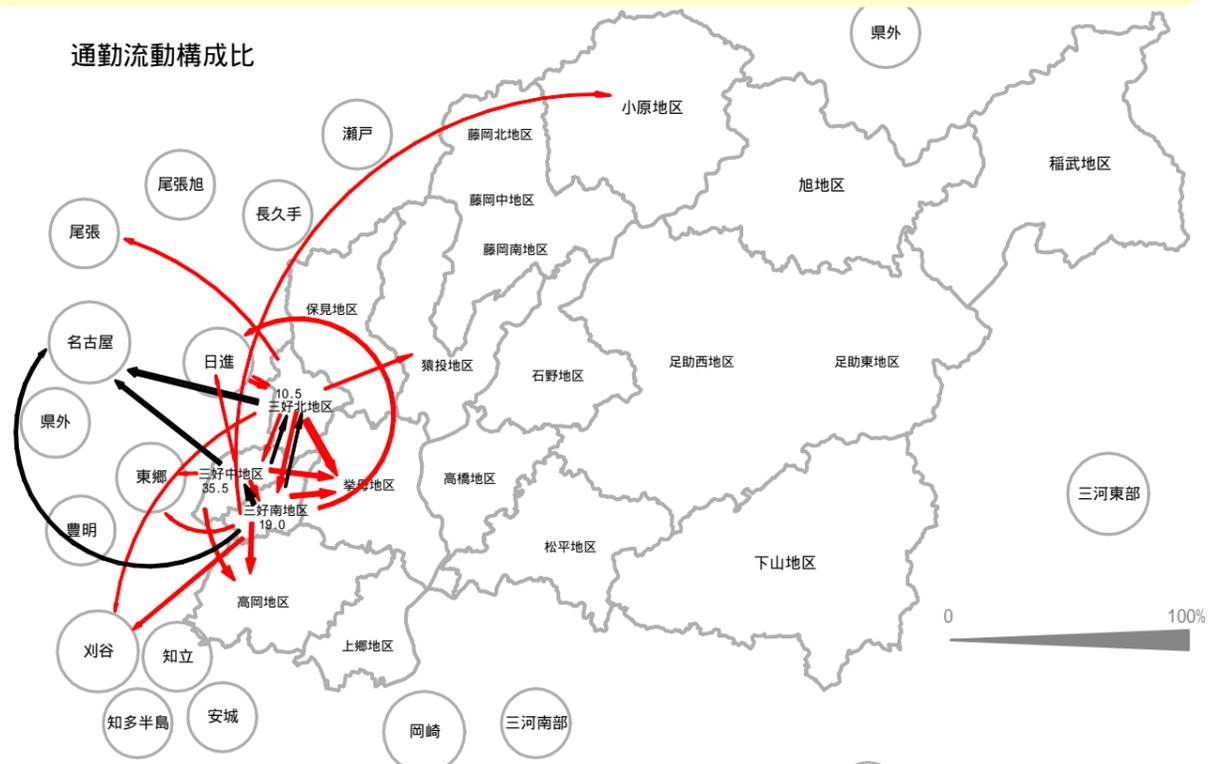
平日買物・娯楽等流動構成比



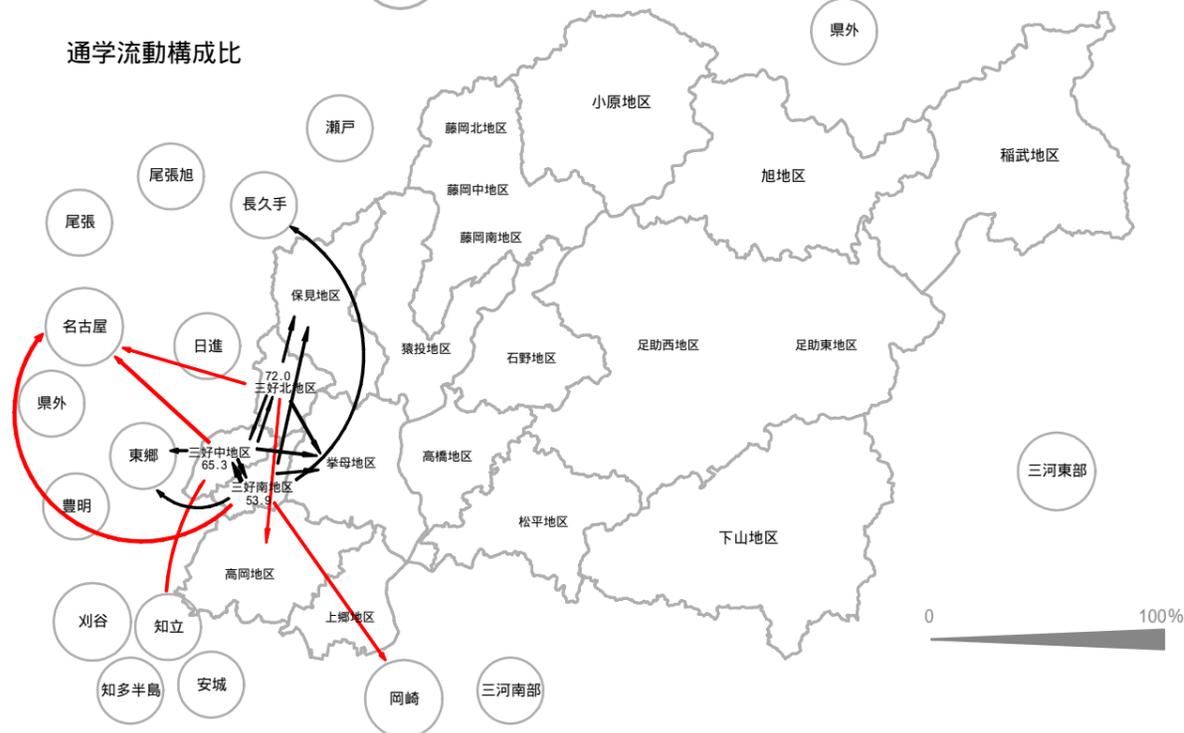
(8)三好地区

- 全体として、**拳母地区**への流出割合が高く、**日進市、東郷町、刈谷市**などの隣接市町、及び**名古屋市**への流出割合が高い。
- 三好中地区を中心とした町内流動割合も高い。
- 通勤において自動車分担率は概ね**80%以下**であり、北地区では公共交通が、中・南地区では徒歩等の分担率が高い。
- 通院では三好北地区の自動車分担率が**85%**と高いのに対し、中・南地区では公共交通分担率が高い。

通勤流動構成比



通学流動構成比

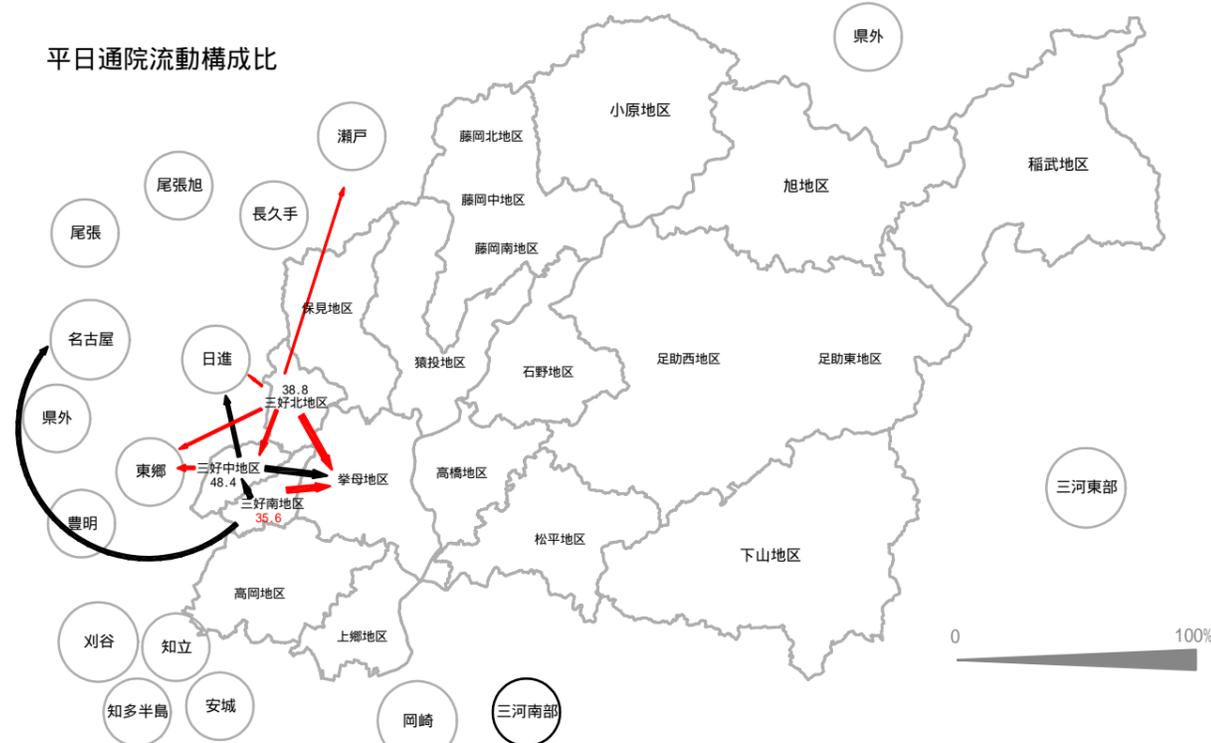


注) 流動線は当該地区の全体流出量に対し目的地別(自地区内含む)流出量が2%以上のみ図化した。構成比の各地区の数値は自地区内流動割合を示す。緑色は、目的地別に交通圏に流入出のある全体量での自動車分担率に対し(赤:平均以上/黒:平均未満)として表示した。

目的別自動車分担率 通勤=83.0%、通学=22.6%、通院(平日)=75.7%、買物・娯楽等(平日)=72.5%

居住地区	流出量				徒歩・自転車分担率				自動車分担率				公共交通分担率			
	通勤	通学	通院	買物等	通勤	通学	通院	買物等	通勤	通学	通院	買物等	通勤	通学	通院	買物等
三好北地区	10,218	4,360	727	3,112	6.6%	71.9%	7.7%	27.4%	73.5%	16.4%	84.9%	68.7%	19.9%	11.7%	7.4%	3.8%
三好中地区	8,205	3,170	277	2,802	15.2%	78.0%	33.2%	25.9%	79.0%	10.9%	43.7%	72.1%	5.8%	11.0%	23.1%	1.9%
三好南地区	1,883	1,020	194	673	16.1%	73.4%	21.1%	5.1%	80.9%	16.4%	61.9%	94.9%	3.0%	10.2%	17.0%	0.0%

平日通院流動構成比



平日買物・娯楽等流動構成比



